

【事業名】札幌市北4東6地区再開発におけるエネルギーの面的利用事業

■ 事業概要

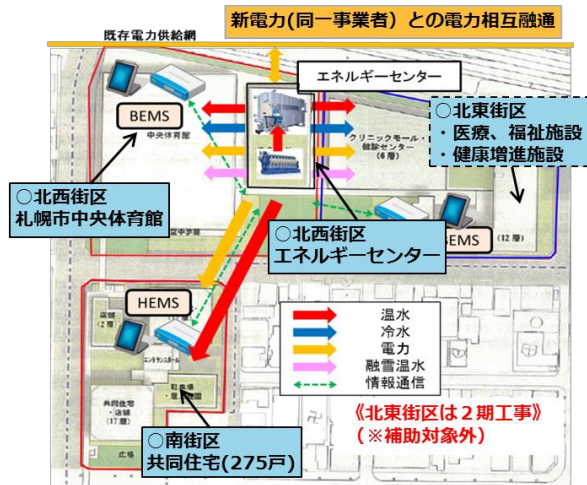
主な事業者	北海道瓦斯株式会社、札幌市
事業地	北海道札幌市中央区北4条東6丁目
施設名称	(仮称)北4東6エネルギーセンター
延床(施工)面積	1,300 m ² (エネルギーセンター)
主に利用する再・未利用エネルギー	廃熱利用、地中熱、太陽熱
主な導入設備	ガスコジェネ 315kW×1台 地中熱HP 太陽熱利用設備
事業期間 (稼働予定)	2016年7月～2018年3月 (2018年4月稼働予定)
省エネ効果見込	省エネ量：203kL/年、省エネ率：34%

■ 事業の特徴

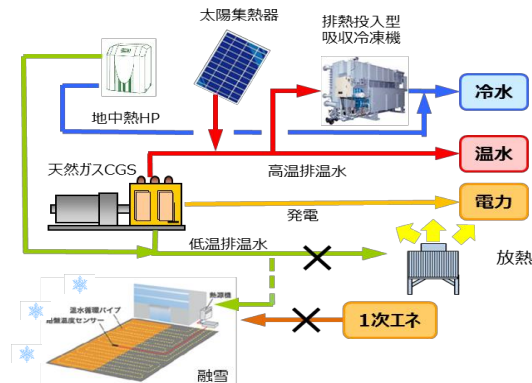
- 高効率ガスCGSの導入・排熱利用の最大化と、太陽熱・地中熱の組み合わせにより、1次エネルギーの大幅削減を図る省エネシステム。
- 北海道初のICTと高効率CGSの活用による『スマートエネルギーネットワーク』事業。
- 新電力と分散型発電事業者が同一である事を活かし、CGSの面的利用における最適運転モデルを実現。

■ 導入効果

- 再・未利用エネルギーを使用しない場合と比較して、41%の省CO₂削減を見込む。



事業イメージ



システムフロー